



Emonzu Office Inc.



Ver.20231101

# ハイパーリンク置き換えマクロ ハイパーリンクの付け替えを一発で！

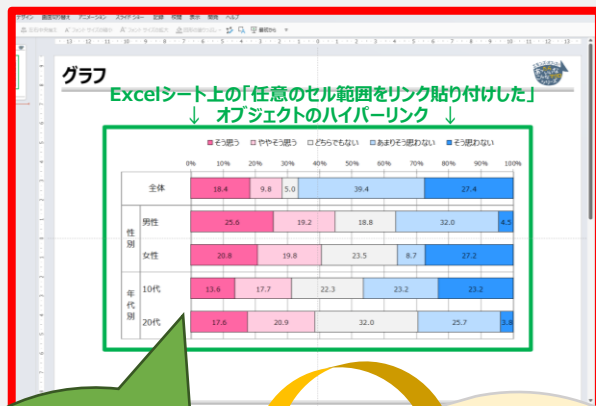
※ご購入いただいたライセンスキーを第三者に配布することや、許可のないファイルの改ざんを禁じます。他、弊社の判断により不適切とみなされる行為も禁止します。

# 「ハイパーリンク置き換えマクロ」とは

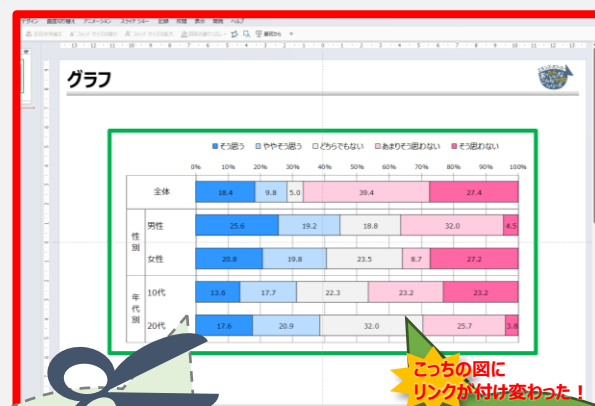
Excelシート上の「任意のセル範囲をリンク貼り付けした」オブジェクトのハイパーリンクを、異なるファイルに置き換えすることができるマクロです。

以下の〔PPT〕内のハイパーリンクを〔Excel : A〕から〔Excel : B〕に変更する場合について説明します。

〔マクロ実行前PPT〕



〔マクロ実行後PPT〕



マクロ  
実行

link !

マクロ実行前のリンク元  
〔Excel : A〕  
sheet名【横帯】  
セル範囲→B4:Q13

リンク元を下記の  
Excelに付け替えたい  
〔Excel : B〕  
sheet名【横帯】  
セル範囲→B4:Q13

リンク切断 !

マクロ実行前のリンク元  
〔Excel : A〕  
sheet名【横帯】  
セル範囲→B4:Q13

link !

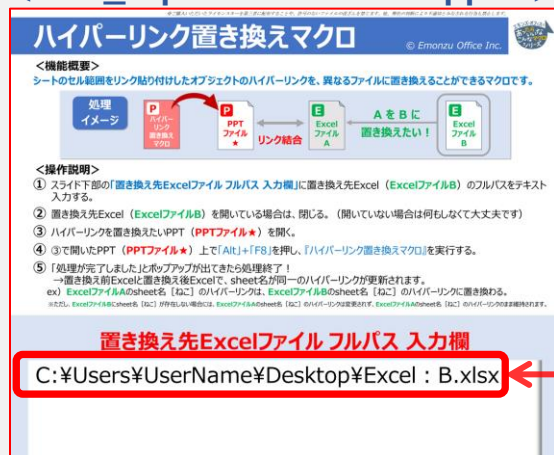
マクロ実行後のリンク元  
〔Excel : B〕  
sheet名【横帯】  
セル範囲→B4:Q13

こっこの図に  
リンクが付け変わった !

# 「ハイパーリンク置き換えマクロ」の操作方法

## 「ハイパーリンク置き換えマクロ」の準備

### 「EMZ\_replacelink-macro.pptm」



①「EMZ\_replacelink-macro.pptm」を開きます。

※ファイル名の変更不可！

ファイル名を変更した場合、マクロ実行はエラーとなります。

②スライド下部の『置き換え先Excelファイルフルパス 入力欄』に置き換えたいExcelファイルのフルパスを入力します。

※入力したExcelを開いている場合はマクロ実行前に閉じます。

※フルパスの取得方法は下記参照。

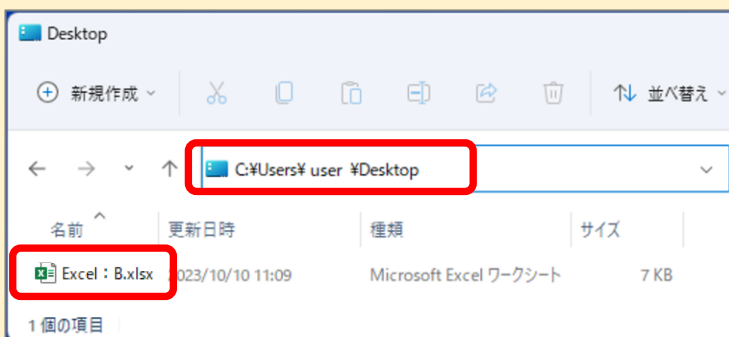
## 【フルパス取得方法】

※OSのバージョンによって異なる場合があるため、各自の環境に応じて取得してください。

### パターンⅠ

エクスプローラーからフォルダパスとファイル名を取得する。

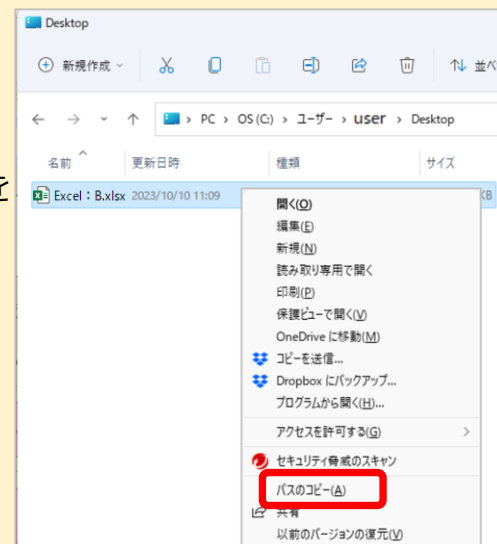
※貼り付けの際にフォルダパスとファイル名の間に「¥」を入れる。



### パターンⅡ

「Shift」+「F10」で開いたメニューから「パスのコピー(A)」を選択して取得する。

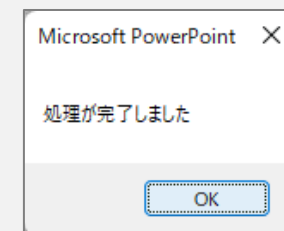
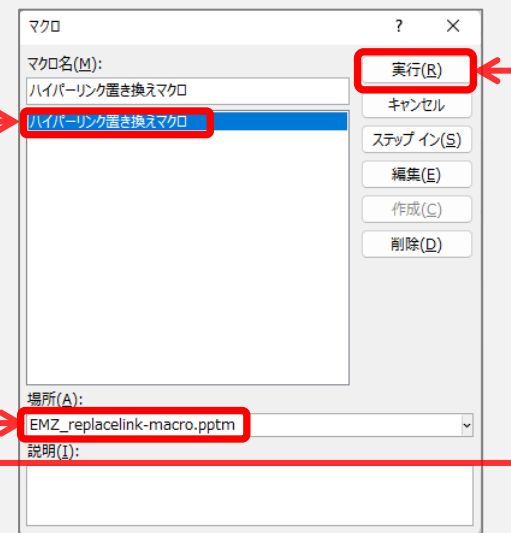
※貼り付けの際に前後の「"」は取り除く。



# 「ハイパーリンク置き換えマクロ」の操作方法

## 「マクロを施すPPT」での実行手順

- ③ マクロの設定後、  
ハイパーリンクを置き換えたい〔PPT〕を開きます。
- ④ 開いた〔PPT〕のスライド上で「Alt」 + 「F8」を押下しマクロを開き、  
「場所(A):」欄で「EMZ\_replacelink-macro.pptm」を選択し、  
「マクロ名(M):」欄で『ハイパーリンク置き換えマクロ』を選択し、  
「実行(R)」を押し、マクロを実行します。
- ⑤ 『**処理が完了しました**』ポップアップが出てきたら**完成**！  
設定した通りにハイパーリンクが置き換わります。



**注意**

**置き換え前後のExcelでsheet名は必ず同一！**

「置き換え前Excel」と「置き換え後Excel」で、sheet名が同一のハイパーリンクが更新されます。

ex) 〔Excel : A〕のsheet名【横帯】がハイパーリンクは、〔Excel : B〕のsheet名【横帯】のハイパーリンクに置き換わります。

※ただし、〔Excel : B〕にsheet名【横帯】が存在しない場合には、〔Excel : A〕のsheet名【横帯】のハイパーリンクは変更されず、〔Excel : A〕のsheet名【横帯】のハイパーリンクのまま維持されます。

**置き換え前後のExcelで貼り付けセル範囲名も必ず同一！**

「置き換え前Excel」と「置き換え後Excel」で、同一の貼り付けセル範囲の内容に更新されます。